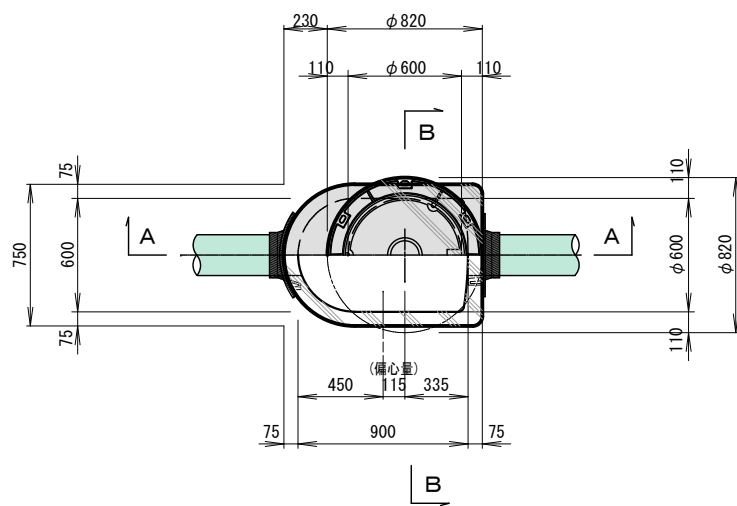
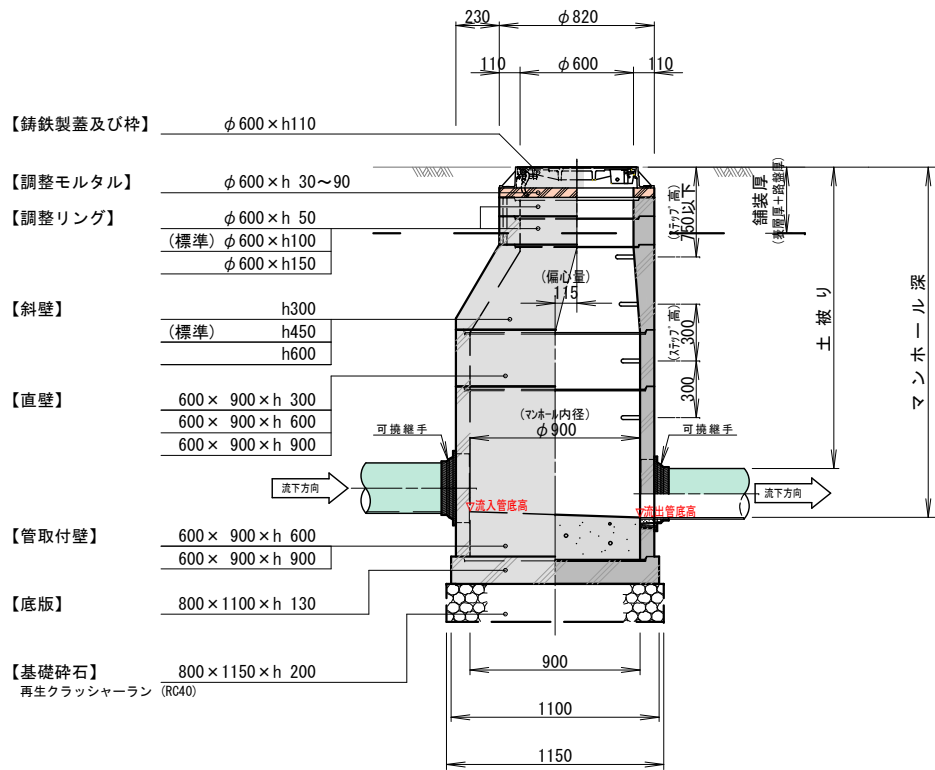


馬蹄マンホール構造図 縮尺 1:20

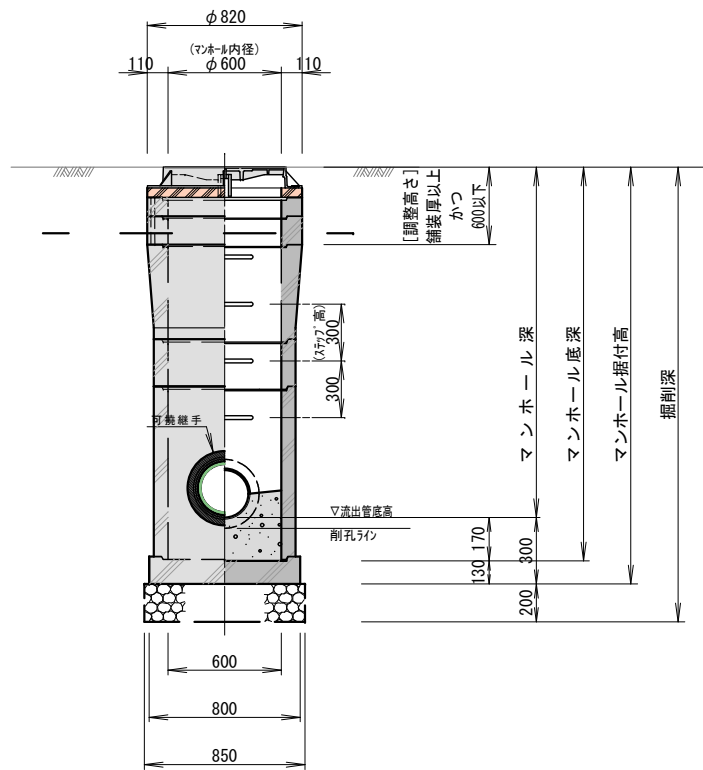
平面図



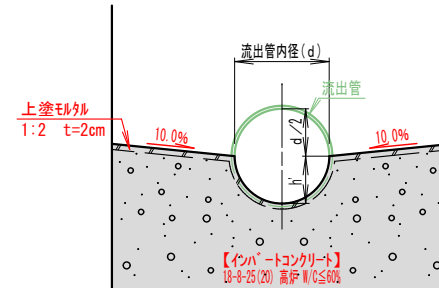
A-A断面図



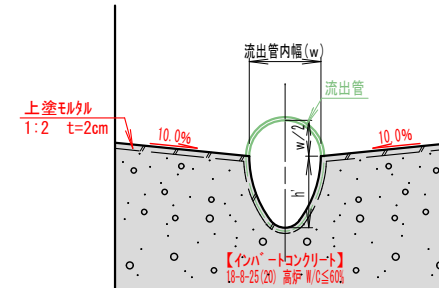
B-B断面図



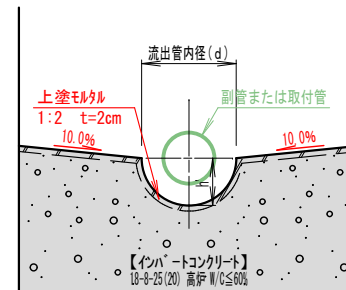
インバート(円形管の場合)



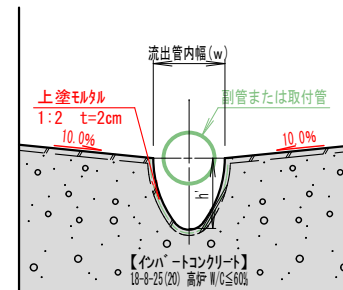
インバート(卵形管の場合)



インバート(副管接続の場合)



インバート(副管接続の場合)



諸元			
流出管呼び径	内径 (d)	管内高 (H)	インバート深さ (h)
150	154	154	77
200	202	202	101
250	250.2	250.2	125.1

諸元			
流出管呼び径	管幅 (W)	管内高 (H)	インバート深さ (h)
150	124.6	170.4	108.1
200	165.6	227.4	144.6
250	206.2	284.1	181.0

マンホール内段差

「▽流入管底高-▽流出管底高」の最小値

	段差 (mm)
直線部	20
屈曲部	50
合流部	50

- ※1 上下流管との接続は可換継手を用いることを基本とする。
- ※2 ステップ及び鉄蓋の蝶番は、原則として下流側に設置する。
- ※3 マンホール蓋は「柏崎市下水道用ふた仕様書」の規定による。
- ※4 マンホール深が2mを超える場合は、鉄蓋の内側にロック付転落防止梯子の設置を原則とする。
- ※5 マンホール深は3m以下を標準とし、これを上回る場合は建設課と協議すること。
- ※6 調整高さが著しく必要とされるなど、この図によらない場合は建設課と協議の上、構造を決定する。
- ※7 上記に定められていない事項については下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

※A1版は100%縮尺
※A3版は 50%縮尺

図面名	馬蹄マンホール構造図
縮尺	図示
図面番号	10
作製日	令和7(2025)年4月
柏崎市上下水道局 建設課	